

# 学校だより



平成 30 年 8 月 29 日  
尼崎市立尼崎養護学校  
No. 8

## 2学期スタート！！

まだまだ残暑が厳しい中、2学期が始まりました。尼崎養護学校としては、現在の校舎で学習や活動をする最後の学期となりました。これまで学んで来られた諸先輩方の様々な思いが詰まった、長い歴史を刻んだ校舎ですが、今在籍している子どもたちは、毎日の学習や活動に精一杯取り組むことが大切だと思います。2学期も、尼養祭を始め、各学部で様々な行事が予定されています。季節の移り変わる時期とも重なりますので、体調には十分気をつけながら充実した学校生活が送れますよう、ご協力よろしくお願いします。

移転に伴い、事務室に『西澤典子』さんが配置されています。12月14日までの勤務です。よろしくお願いします。

小中学部自立活動学習会 7/23,24,25

高等部サマーキャンプ 8/21,22,23

外部から、小中学部 10 名、高等部 6 名の講師(スーパーバイザー)を招いて実施しました。

子どもたちの充実した表情が見られ、実りある学習会となりました。2学期以降の学習につなげていきたいと思ひます。



兵庫県連合心理療育キャンプ 8/1~4



兵庫県の肢体不自由学校校長会が主催で行われている療育キャンプです。昭和 46 年に第 1 回が、そして今年、第 48 回が、丹波少年自然の家で開催されました。肢体不自由学校在籍で、希望する児童生徒とその保護者、そして先生たち総勢 100 名ほどが集まり、動作法という技法を中心として、3泊4日、からだの学習や集団活動などを行い、様々なことを学ぶことができます。本校では、高等部 3 年生の川村育実さんが、小学部 1 年生の時から参加されています。今回が最後ですので、一緒に参加されたお父さん、お母さんから、感想とこれまでの思いをいただきましたので、載せさせていただきます。

お父さん

動作法をご存知ですか？長い夏休み、我が子に何かしてあげることはないか、と感じたなら、連合キャンプをお勧めします。少しの介助で正しく、あぐら座位が出来たら、膝立ち、まっすぐ立てたら、より良く家庭で過ごせたら、その方法を知ることができたら、と考えられたなら是非。

熱意ある多くの先生方、我が子のためにと集まる他の親子、ご家族と、一緒に過ごす三泊四日は、単に動作法を知る機会だけではなく、我が子の新しい一面、可能性も知ることができるかもしれないのです。

お母さん

小学部 1 年の時、高木先生からのお誘いをきっかけに、長い夏休みに少しでも育実と過ごす時間を作ろうと父娘で参加した連合キャンプ。連キャンマジックにかかり、時には母や姉妹も参加し、我が家の夏の恒例行事となり、ついに 12 回目。

最後を飾るのは、連キャン初参加の市田先生との担任ペア。少し緊張気味の市田先生と余裕の笑みを浮かべていつも通りに先生とのやり取りを楽しむ育実。絶妙なタイミングでユーモアたっぷりに関わってくださる SV の先生。様々な場面で声かけや手を差し伸べてくださる沢山の先生方。本当に楽しく充実した時間を過ごす事が出来ました。

兄弟姉妹もリピーターになるくらい魅力的な別プログラム。動作学習について丁寧に学べる親の会。初めは緊張していた子どもたちが、動作学習を通して先生とふれあい、つながり、最終日にはやり切ったという自信あふれる表情になり、3泊4日、同じ時間や思いを共有できた一体感、充実感から「また来年会おうね」と帰途につくのです。あなたも少しの勇気を出して、連キャンに参加してみませんか？